

コンパクトCSRレポート

2018

HANAUE-Group C.CSR Report vol.01



花上グループのCSR活動

平成30年12月17日 発行



社会保険労務士法人 閃光舎

前書き：本レポートについて

私どもが、顧客からお預かりしている情報は、人事や労務に関する従業員の個人情報に留まらず、企業の経営情報から経営者の個人情報に至るまで広域に及んでいます。それらはすべて、第一級の重要機密情報として認識し、マネジメントシステムの中で運用管理をしています。

とくに、2016年1月よりスタートしたマイナンバー制度は、企業規模に関わらず社会保険や労働保険あるいは税務等の法務手続きに大きく影響することとなり、個人情報保護法の保護措置の他マイナンバーを含めた特定個人情報として、企業規模に応じた安全管理措置を講じることとなりました。

社会保険労務士法人 閃光舎では、従来から『安心サービスは安全確保が基盤』と考え、国際規格『品質ならびに情報セキュリティマネジメントシステム』として再構築を済ませ運用しています。なお、私どもは事務所開設以来48年を迎える中で、CSR活動にも積極的に取り組みをしてまいりました。

経営理念

価値の創造

花上グループは、ステークホルダーからの期待やニーズに応え、CSR活動を根幹として、持続的な成長性を確保するためのキーワード「ホスピタリティマインド」を組織の全員が共有し、全体最適活動を通して基本理念の実現に挑戦する。

4つのバリュー

1. 社会には、感謝の心をこめて創造的価値活動をする。CSRの追求
2. 顧客には、感動的価値創造サービスをご提供いたします。CS（顧客満足度）
3. スタッフ個々が職場生活を通じて、幸せ人生を実現するために価値ある創造的活動をおこなう。ES（従業員満足度）
4. 上記の3つの実現は、各組織が持続的成長性を確保し、経営基盤の強化により事業の存続と継続性を確かなものとする。

品質方針

機能と感性の融合

1. システム：機能 / 国際規格 / ISO9001&27001 をベースとしたマネジメントシステムを構築
2. 運用：感性「お客様には、感謝の心をこめて安心をお届けいたします」を組織が共有すること

目次

1. 企業情報.....	2
2. 代表あいさつ.....	5
3. 経営理念方針・CSR 指針・環境活動方針.....	6
4. 実施体制（組織図）.....	7
4.1 花上グループ組織図.....	7
4.2 CSR 実施体制と教育訓練.....	8
5. CSR 取組み項目と評価.....	9
6. 各取組項目の詳細.....	10
6.1 ガバナンス.....	10
6.2 公正な事業環境と消費者への配慮.....	12
6.3 環境保全.....	12
6.4 人権・雇用.....	13
6.5 コミュニティ（地域社会）への参画【地域への奉仕活動】.....	14
6.6 コミュニティ（地域社会）への参画【社会価値の創造】.....	14
7. 自己チェックリスト.....	15
8. C.CSR 取組評価.....	16
9. 代表者による総合評価.....	17
10. 今後の活動方針.....	18
11. 第三者評価（コメント）.....	19

1. 企業情報

【会社名】 花上グループ

花上グループは、人事系・総務のワンストップサービスの提供を通じて企業経営支援をおこなうために以下の4組織を以って構成しています。

1. **社会保険労務士法人 閃光舎** 1971（昭和46）年開設
所長 花上 一雄
2. **人事情報システム株式会社** 1993（平成5）年設立
代表取締役 花上 一雄
3. **労働保険事務組合中小企業経営協力会** 1975（昭和50）年開設
理事長 花上 一雄
4. **オフィスサポート株式会社** 1975（昭和50）年設立
代表取締役 花上 一雄

【資本金】 株式会社：各 1,000 万円 社会保険労務士法人：出資金 100 万円

【従業員数】 9 人（平成 30 年 9 月 30 日現在）

【所在地】 〒246-0023 横浜市瀬谷区阿久和東二丁目 5 番地 13

TEL：045-360-5560 FAX：045-360-5561

URL：<http://group.hanaue.co.jp/>



【事業概要】

e 顧問 / 社外人事部 *¹

人事・労務に関わる行政手続きおよび諸問題への対応コンサルティングを目的とします。
ただし、労使トラブルに関わることは別件と致します。

事務手続きサポート

社会保険・労働保険 / 事務手続き

社会保険未加入問題対応

労基法・安衛法・労働法令諸手続き

経営者・一人親方の労災保険特別加入制度

人事・労務アウトソーシング

給与計算業務

職業適性検査 / 採用時・在職社員・組織診断 / キュービックシステム *²

経営支援コンサルティング

人事評価制度の構築と運用

会社諸規程・就業規則の整備

労務問題・労働トラブル対応

【協力（加盟）団体】

全国 S R アップ 2 1

本部：〒160-0022 東京都新宿区新宿 1-18-10 カテリーナ柳ビル 7 階

TEL 03-5369-2875 FAX 03-5369-2865

<http://www.srup21.co.jp/>

一般社団法人 日本経営士会

東京経営支援センター

所在地：東京都千代田区麹町 3-12-5 近代ビル 5 階

TEL：03-3239-0691 FAX：03-3239-1831

http://www.nihonkeieishikai.or.jp/new_honbu/

NPO 法人 SOS 総合相談グループ

本部：〒101-0052 東京都千代田区神田小川町 3-8 オーク御茶ノ水ビル 4 階

TEL：03-3291-4120 FAX：03-3291-4123

<http://www.sos-sodan.jp/>

*1: 『e 顧問』 / 『社外人事部』は、花上グループの登録商標です。

インターネットサービス『e 顧問』とは、インターネットを使い、弊社の「アウトソーシング&コンサルティングサービス」を利用していただく、21 世紀型情報化社会に対応したシステムです。

(E-mail で、全国から 24 時間・365 日ご対応)

*2: 『キュービックシステム』

人材採用時及び現社員への適性検査の他、組織活性化診断等を低減な費用で迅速に対応できる中小企業向けの人材組織診断システム（適性検査）です。

【資格取得】

ISO9001 (品質マネジメントシステム国際規格) 認証取得 / 認定番号: FS 511659



花上グループ(社会保険労務士法人 閃光舎、人事情報システム株式会社、労働保険事務組合 中小企業経営協力会、オフィスサポート株式会社)は、社会保険労務士業界初で、2000年1月24日付でISO9001を認証取得しています。

ISO27001 (情報セキュリティマネジメントシステム国際規格) 認証取得

/ 認定番号:IA 150041, IA 150041a, IA 150041b, IA 150041c



花上社会保険労務士事務所(所長:花上一雄)は、2015年3月25日付で、EQA国際認証センターより「ISO/IEC 27001」の認証を受けました。

社会保険労務士個人情報保護事務所 (SRP) 認証取得 / 認定番号:第 141831 号



花上社会保険労務士事務所(所長:花上一雄)は、2014年12月1日付で、全国社会保険労務士会連合会より、「社会保険労務士個人情報保護事務所(SRP)」の認証を受けました。

横浜型地域貢献認定制度 認証取得 / 認定番号:第 25(1)0288 号



花上社会保険労務士事務所は、横浜市から2014年度の「横浜型地域貢献企業」として認定されました。

2. 代表あいさつ

花上グループは1971年6月に開設し、長年の間、お客様の企業経営支援を続けてまいりました。人事系・総務のワンストップサービスの提供を通じて企業経営支援をおこなうために、4組織を以って構成しています。

4組織とも、ステークホルダーからの期待やニーズに応え、CSR活動を根幹として、永続的な成長性を確保するためのキーワード「ホスピタリティマインド」を組織の全員が共有し、下記3つの実現により、各組織が持続的成長性を確保し、経営基盤の強化により事業の存続と継続性を確かなものとしていきます。

- 1．社会には、感謝の心をこめて創造的価値活動をする。[CSRの追求]
- 2．顧客には、感動的価値創造サービスをご提供いたします。[CS (顧客満足度)]
- 3．スタッフ個々が職場生活を通じて、幸せ人生を実現するために価値ある創造的活動をおこなう。[ES (従業員満足度)]

まだ、道半ばではありますが、基本理念の実現に向けて、一步一步着実にCSR活動を進めていきます。

今後とも、みなさまのより一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



平成30年11月
花上グループ 代表社員 花上 一雄

花上 一雄

3. 経営理念方針・CSR指針・環境活動方針

【経営理念】

～夢をかたちに～

「社会的に存在価値のある組織をつくり価値を創造する」価値の創造 [4Value]

1. 個人への価値づくり
2. 組織への価値づくり
3. 顧客への価値づくり
4. 社会への価値づくり

【経営方針】

1. お客様には 感謝の心をこめて 安心をお届けします。
2. 常にコンプライアンスを遵守し、小さな改善から大きな改善にむけてのステップを積み重ね、顧客満足と社員満足を追求しつづけます。

【CSR指針】

地域社会と協調し、環境美化・保全に努め、CO2の削減により、地球環境の改善に寄与するとともに社会への貢献を行う。

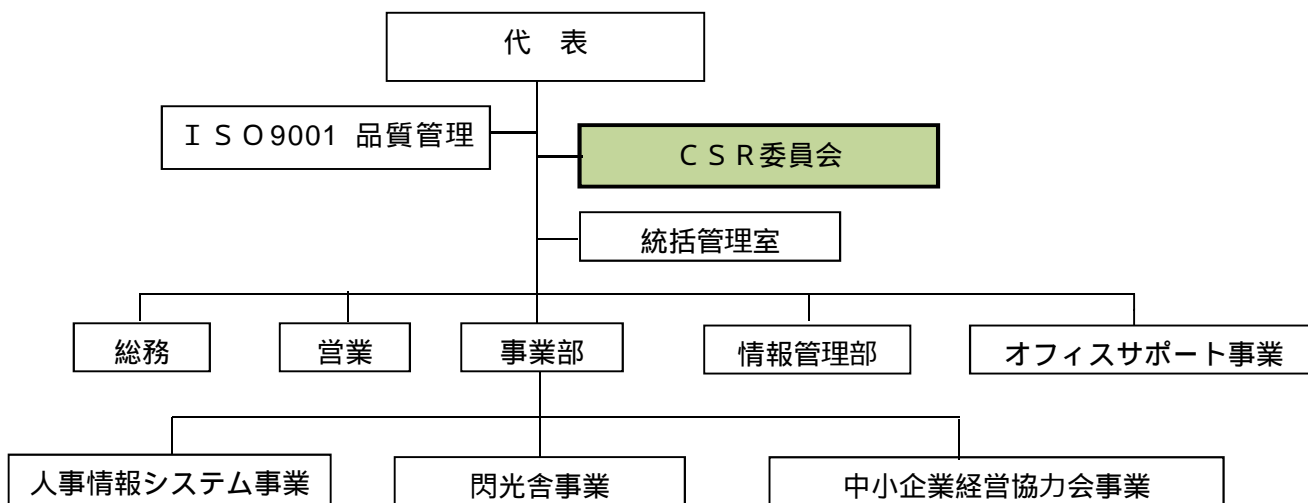
【環境活動方針】

1. 室内、社屋外に植物を積極的に配置し、CO2を削減する。
2. 電気の省エネ対策、廃棄物排出量の削減、水の節水対策 を推進する。
3. コンパクトCSRシステムを導入・推進する。
4. これ等の取組みを社内外に公表し、社会とのコミュニケーションを図る。

4. 実施体制（組織図）

4.1 花上グループ組織図

- ・花上グループ代表 花上一雄 (GM)
- ・花上グループ統括管理室・室長 井上英美
- ・花上グループ CSR 委員会 矢島一男 (実行責任者/PM)
齋藤 均 若山美枝 梅田あゆみ (推進委員)



花上グループ組織図



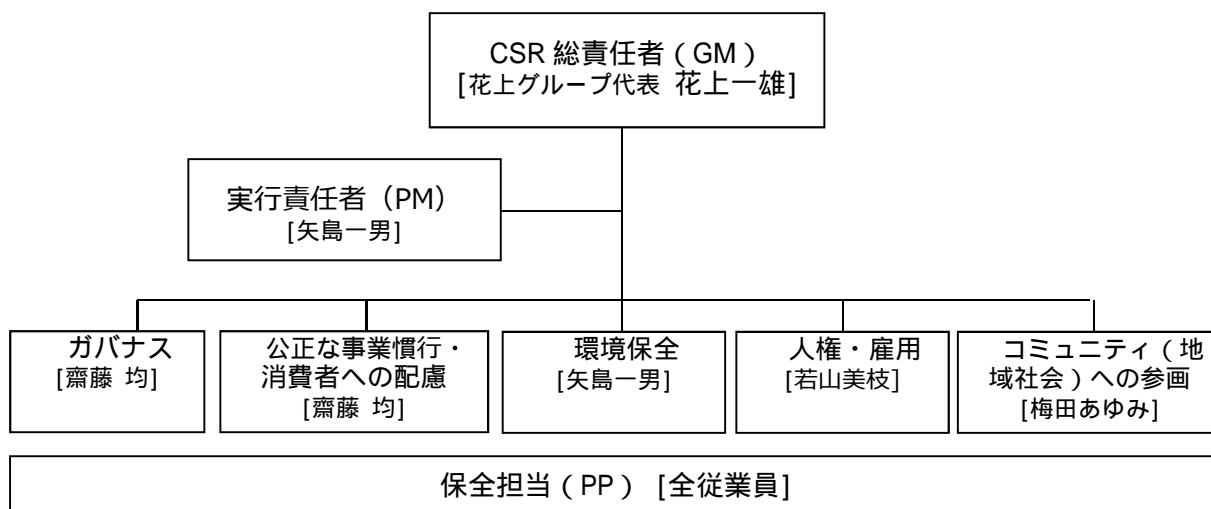
社会保険労務士法人 閃光舎
 人事情報システム株式会社
 労働保険事務組合中小企業経営協力会
 オフィスサポート株式会社

■コンサルティングサービスのメリット

コンプライアンスとリスクマネジメントの徹底 企業の持続的な発展
 的確な実態把握と最善のアドバイス
 企業が抱える問題の解決
 経営の視点を重視した人事・労務業務の改善 経営資源としての人材活用

4.2 CSR 実施体制と教育訓練

【CSR 実施体制】



【CSR活動推進体制と役割】

名称/委員会	対象者	役割	活動詳細
CSR総責任者 (GM) / 推進委員長	花上グループ代表 花上一雄	・ CSR経営システムを構築し、全社的環境保全推進の統括	・ CSR指針の周知徹底 ・ CSR活動全般の推進と統轄 ・ 全社目標の明確化 ・ 活動のマネジメントレビューの実施 ・ 社員教育の実施
実行責任者 (PM) / 推進委員	【実行責任者】 矢島一男 【推進委員】 ・ ガバナンス: 齋藤 均 ・ 公正な事業慣行・消費者への配慮: 齋藤 均 ・ 環境保全: 矢島一男 ・ 人権・雇用: 若山美枝 ・ コミュニティ(地域社会)への参画: 梅田あゆみ	・ CSR経営システムの構築・計画・運用・評価・改善を推し進める	・ CSRパフォーマンスのチェック・評価・改善 = 月～四半期毎 ・ CSR会議の開催 = 週～毎月 ・ 全従業員への報告 ・ CSRレポートの取りまとめ ・ 次期取組み計画作成
保全担当 (PP)	全従業員	・ 工場及び事業所でのCSR活動の実施	・ 計画に基づく改善活動の実施

【教育訓練】

CSRの取組みを効果的に実行するために9月28日(金)に外部講師[(一社)日本経営士会・福井先生、本田先生]を招き、また、CSR委員会において、それぞれの役割を果たす為に必要な事項について『CSR活動推進体制と役割』や『期間中の取組み項目目標』について再確認し全従業員に周知した。

5. CSR 取組み項目と評価

CSR 各取組み項目と評価

【取組み期間: 2018年8月～2018年11月】

NO.	取組み項目		具体的取組み内容(目標)	推進 責任者	評価 結果
	大分類	中分類			
	ガバナンス	理念・方針 ・計画	価値の創造 / 夢をかたちに『4Value』として、4つの価値の創造の提言をしています。 個人への価値づくり 顧客への価値づくり 織への価値づくり 社会への価値づくり	代表 GM 花上一雄	
			全社員に年度単位の経営計画書を配布し、「経営計画書の徹底 進捗会議 達成状況の把握」を周知しています。	同上	
		コンプライアンス	法令を遵守しています。かつ経営計画書に「内部体制に関する方針」があり、各種ハラスメントの禁止などを方針としてあげています。	同上	
		情報の開示	回覧や、閲覧用社内ネットワークホルダーに文書を置いて、情報開示を実施しています。	同上	
	公正な事業 環境と消費 者への配慮	製品・サービス の供給	ISO9001 を取得しておりそれに基づきサービスの提供を行っています。	推進委員 齋藤 均	
			月末締め、翌月10日払いの取決めがあり、それに沿って実施されています。	同上	
	環境保全	二酸化炭素排出削減	コンパクトエコシステム(CES / 登録:2014年4月)導入以来、電気、ガソリン、水の節減に努めてきました。	責任者 PM 矢島一男	
		3R の推進	廃棄物を分別・計量して排出しています。また、これらの集計表、グラフを約1ヶ月毎にグループ内に回覧して全員の意識の向上を図っています。	同上	
		水の使用量の 節減排水処理	CES(登録:2014/4)導入以来、水の使用量を記録し節減に努めて来ました。	同上	
	人権・雇用	人権	就業規則に基づき、国籍、性別、主義・信条、宗教等を理由とした差別をしておりません。	推進委員 若山美枝	
			就業規則で各種ハラスメントを禁止しており、規則を遵守しています。	同上	
		雇用	就業規則にワークライフバランス実現の記載があります。	同上	
			就業規則に人事評価制度の定めがあり、人事・考課表を使用した適正な評価を行っています。	同上	
	コミュニティー(地域社会)への参画	地域内ボランティア活動	事務所周辺ブロックの外回りの清掃を、1週間に1度行っている。過去大きなゴミはあまり無かったが、枯葉、タバコの吸い殻、紙ゴミなどがあり、清掃しています。	推進委員 梅田あゆみ	
			事務所所在地の新小金自治会に所属し、昨年は代表が副会長を務めました。	同上	
		地域雇用への貢献	代表が横浜市及び自衛隊神奈川地方協力本部の委嘱で、自衛官募集の相談員を務め、社屋に募集横断幕、看板、を設置して雇用機会の増大に貢献しています。	同上	
	その他	防犯対策	防犯カメラを事務所外にも設置し、地域の防犯に貢献しています。事務所外壁の上部コーナーに防犯カメラを設置し、2方向の街路を含む屋側の状況を監視・記録しています。	同上	

注) 別紙「 .各取組項目の詳細.Excel」を参照下さい。

6. 各取組項目の詳細

6.1 ガバナンス

【経営理念・品質方針・品質目標】

<経営理念>

価値の創造 / 夢をかたちに

『4Value』として、4つの価値の創造の提言をしています。

1. 個人への価値づくり
2. 組織への価値づくり
3. 顧客への価値づくり
4. 社会への価値づくり

<品質方針>

小さな改善から大きな改善に向けてのステップを積み重ね、顧客満足と社員満足を追求しつづけます。「お客様には 感謝の心をこめて 安心をお届けします。」

<品質目標>

1. 業務を遂行するなかで業務改善のヒントとなる問題を発見します。
 2. 既存プロセスについて見直しをします。
 3. 新たな業務については、プロセスを明確にし、標準化を確立します。
- これらを目標として、改善の為にP D C Aを回します。

【法令遵守・企業内規程類の整備】

私どもが、顧客からお預かりしている情報は、人事や労務に関する従業員の個人情報に留まらず、企業の経営情報から経営者の個人情報に至るまで広域に及んでいますので、当然の事ながら法令遵守は完全に実施しております。企業内規程は、経営計画書に「内部体制に関する方針」があり、整備しております。

順法評価登録票

NO	法令名	順守・許可・届出の内容	結果
1	健康保険、厚生年金保険 雇用保険、労災保険	加入	
2	労働安全衛生法	定期健康診断の実施(年1回実施)	
3	労働基準法	就業規則の作成と維持管理	
4	特定個人情報保護法	個人情報漏洩の順守 ISO-27001 認定	
5	男女雇用機会均等法	男女平等の就業環境、ハラスメントの禁止	
6	企業内規程類	経営計画書、就業規則など	
7	企業内マニュアル	品質マニュアル(A-1)など	

○ 完全に順守している やや不備な点がある

<企業内規程の例>

例えば、経営計画書の「内部体制に関する方針」の1.基本は(1)組織と(2)社員姿勢に分かれており、「組織の方針」と「社員の方針」を記載しております。3.ハラスメントの禁止は文字通り、「ハラスメント行為の厳禁」を記載しております。

【情報公開】

事業概要の開示

所在地、創立時期からの沿革・資本金・代表者氏名・経営運営・取扱業務などの企業情報について下記ホームページで公開している。

<http://group.hanaue.co.jp/>

企業情報開示

ニュースリリース、オンライン問い合わせの他、情報化時代に対応した、高品質な人事系アウトソーシング&コンサルティングサービス「社外人事®」を発信している。

<http://www.jinji-joho.co.jp/index.html>

【情報セキュリティ】

ISO27001 認定の通り、情報のセキュリティを実施している。

またセキュリティシステムにより、社内外で管理をしている。

セキュリティによる各出入口や部屋の管理（監視カメラ）



【個人情報保護に関する取組み】

個人情報保護指針に基づき、ステークホルダーに安心して頂けるよう、ホームページに「個人情報保護方針」、「個人情報の取り扱い方法や利用目的の明記」、「お問い合わせ窓口」を記載し、瞬時にクレームに対応できる体制を整えた。

個人情報の取り扱いについてのホームページ記載事項

- ・事業所の名称
- ・管理者（若しくはその代理人）の氏名又は職名、所属および連絡先
- ・個人情報の利用目的
- ・開示対象個人情報（直接書面取得の場合の個人情報）
- ・非開示個人情報（直接書面取得以外で取得する場合の個人情報）
- ・ご本人より書面以外で直接個人情報を取得する際の利用目的などを記載

お問い合わせ窓口の設置と公開



人事・労務管理のことなら
社会保険労務士法人 閃光舎へお気軽にご相談ください。

お問い合わせ・ご相談はこちらから

TEL: 045-360-5560
<受付時間> 8:45~17:45

お問い合わせ

6.2 公正な事業環境と消費者への配慮

【トレサビリティの確保】

社内各所に設置されたカメラにより24時間体制で監視することで、作業行程をログとして管理し、トレサビリティを確保した。

6.3 環境保全

【エネルギー使用量と二酸化炭素排出量削減への取組み】

電気使用量は前々年比で14.1%減、燃料使用量（ガソリン）は前々年比38.6%減と大幅に削減し、目標値を達成することが出来た。以後この水準を維持している。

大幅な削減は、照明のLED化、業務用車の軽自動車化により達成できた。

	(A) 3年前実績値 H27.1月~H27.12月		(B) 前年実績値 H29.1月~H29.12月		(B-A) 増減量		前々年比
	使用量	CO2 排出量 (kg-CO2)	使用量	CO2 排出量 (kg-CO2)	使用量	CO2 排出量 (kg-CO2)	B/A 増減率(%)
電気使用量 (kWh)	15,065	6,990	12,941	6,005	2,124	985	-14.1%
燃料使用量 ガソリン(L)	1,470	3,418	900	2,097	570	1,321	-38.6%
合計		10,408		8,102		2,306	-22.2%

【廃棄物削減への取組み】

廃棄物管理ルールに基づき、ゼロエミッションに関する意識の向上、ゴミ分別の徹底化が図れ、再資源化率 84.4%の再資源化率が達成できた。

H29年1～12月 の合計 (kg)

廃棄物等種類		発生量	再使用量	再資源化量	処分量	再資源化率
		(イ)	(ロ)	(ハ)	(イ - ロ - ハ = ニ)	(ロ + ハ / イ x 100%)
可燃 ごみ	生ごみ	46.0	0	0	46.0	
	一般ごみ	71.6	0	0	71.6	
	木くず	0	0	0	0	
不燃 ごみ	缶	2.6	0	2.6	0	100%
	ビン	4.9	0	4.9	0	100%
資源 ごみ	段ボール	70.2	0	70.2	0	100%
	オフィス古紙	367.7	0	367.7	0	100%
	雑古紙	77.9	0	77.9	0	100%
	雑誌	78.2	0	78.2	0	100%
	プラスチック	28.1	0	28.1	0	100%
	ペットボトル	3.7	0	3.7	0	100%
有害 ごみ	乾電池	0	0	0	0	
金属 ごみ	鉄屑	1.7	0	1.7	0	100%
合 計		752.6	0	635.0	117.6	84.4%

【総排水量削減への取組み】

水削減に関しては前年比が微増している。3年前（128kℓ）からは節減したが、前々年、前年と、110k の水準で推移している。生活用水（トイレ）も含まれ、難しい面もあるが、更に意識を向上させて節減に取り組んでいきたい。

	(A) 前々年実績値 H28.1月～H28.12月	(B) 前年実績値 H29.1月～H29.12月	(B-A) 増減量	前々年比 (%)
上下水使用量 (k)	109	112	+3	103%
工業用水	使用せず	使用せず		
合計	109	112	+3	103%

6.4 人権・雇用

【人権・雇用に関する諸規定】

基本的人権の尊重・労働基準法の遵守・福利厚生を充実させてワークライフバランスなどの労働環境を就業規則・採用規定・定款に沿って保持している。

また、ハラスメントに関するポスターを掲示し、働きやすい職場づくりの創造を啓発している。定期昇給や役職手当や資格手当などの給料アップについては人事考課制度を導入し、男女雇用機会均等法が厳守できる環境を整えている。あわせて、障害者・高齢者を積極的に採用している。

【多様性への対応】

お客様への企業経営支援の事業を通じて社会貢献を志向している。多様性に対応した組織は、経営理念のひとつである「働きがいのある職場作りを目指し、従業員及び家族が幸せを実感できる活力ある企業風土を築く。」の実現に向けて、大きな推進力となった。

6.5 コミュニティ（地域社会）への参画【地域への奉仕活動】

【清掃活動】

事務所周辺の清掃活動に取り組んだ。



事務所周辺の清掃活動

6.6 コミュニティ（地域社会）への参画【社会価値の創造】

【社会から必要とされる「価値ある企業づくり」を目指して】

理念・方針・CSR マネジメントシステム

経営理念に基づき、【CSR指針】【品質方針】【環境方針】を策定し、経済性を追求し、企業としての存在価値を高め、社会に貢献できるよう事業を推し進めている。理念、方針計画の推進に当たっては、朝礼や諸会議等で全従業員に周知徹底を図っている。

7. 自己チェックリスト

下表により評価しました。

ご評価企業情報				責任者	担当
貴社名(組織・団体・所属)	社会保険労務士法人 閃光舎			花上	矢島
貴社ご回答責任者・ご担当者	責任者: 花上 一雄 [担当者: 矢島 一男]				
ご連絡電話番号・Eメールアドレス	TEL: 045-360-5560 E-mail: info@senkousha.or.jp				
その他(特記事項)	矢島 E-mail: ofsu@jinji-joho.co.jp				
CSRチェックリスト [チェック日付: 年 月 日]					
大項目	中項目	NO.	評価項目	自己評価	評点
ガバナンス (組織統治)	理念・方針、計画	1	理念・方針を設定し、企業内外に公表している	B	2
		2	年間計画、BCPを設定し、関係者に周知している	B	2
	コンプライアンス	3	関係する法令の遵守を定期的に確認している	A	3
		4	法人税の納入、株主への配当を実施している	A	3
	情報の開示・収集管理	5	関係者への情報開示を実施している	B	2
		6	ステークホルダーとのミーティングなどを実施している	C	1
		7	情報のセキュリティーなどを実施している	A	3
小計				21	16
消費者への配慮 と構成な事業慣行	製品・サービスの供給	8	商品・サービスの品質基準、取扱マニュアルがある	A	3
		9	製品情報の開示、トレイサビリティを実施している	B	2
		10	お客様窓口を明示している	B	2
		11	苦情処理に関するマニュアルがある	A	3
	公正な取引	12	資源や物品の購入にフェアトレード品を選択している	A	3
		13	汚職・不正取引、談合・価格協定をしていない	A	3
		14	従業員の発明などに対し、公正な対価を支払っている	C	1
15	納入業者への支払いに対し不利益な取扱いをしていない	A	3		
小計				24	20
環境保全	二酸化炭素排出削減	16	電気・ガソリン・軽油等の使用量の節減に努めている	A	3
		17	CO2排出量を把握して計画的に削減を図っている	A	3
	3Rの推進	18	歩留りの向上、不良品の再利用を行っている	非該当	0
		19	廃棄物を分類別に量を把握し、削減、再生利用している	A	3
	水の使用量の節減 排水処理	20	水の使用量を把握し、削減に努めている	A	3
		21	汚濁水の排出は処理をして排水している	非該当	0
	緑化 グリーン購入	22	企業内の緑化を実施している	A	3
23		グリーン購入を実施している	A	3	
小計				24	18
人権・雇用	人権	24	従業員の採用・給与等で性別・国籍などの差別をしていない	A	3
		25	障害者、高齢者を積極的に採用している	A	3
		26	パワーハラスメント、セクシャルハラスメントを防止している	A	3
	雇用	27	非正規従業員を正規化する制度がある	A	3
		28	ワークライフバランスを導入している	B	2
		29	人事考課制度を実施して適正な評価、配置、昇進を行っている	B	2
30	社員表彰制度を導入している	C	1		
小計				21	17
コミュニティー	地域内ボランティア活動	31	事業所の近隣の清掃や緑化などの活動を実施している	A	3
		32	事業所の見学会を開催している	C	1
		33	地域の小中学生を対象とした教育活動を実施している	C	1
		34	町内会などに加入して、行事などに協力している	A	3
	地域雇用への貢献	35	地域住民の雇用を推進している(目標:50%以上)	A	3
	地域企業との連携 活性化活動	36	地域企業との連携による商品サービスの創造をしている	C	1
37		地域の事業活性化活動を推進している	C	1	
小計				21	13
その他	防犯対策	38	防犯カメラを事務所外にも設置し、地域の防犯に貢献している	B	2
					0
					0
小計					2
総合評価 S		総合計 (1~37項、満点:111点)		111	86
		総合計(1-40)			88
				ABC記入	自動計算
評価度		【チェック方法】次の3段階で第6表の評価を行い、自己評価欄へA,B,Cを記入して下さい。			
SS	100点以上	A	・よく取組んで成果が上がっている		3点
S	67点以上	B	・ある程度取組んでいるが、更に充実が必要である		→ 2点
R	66点以下	C	・取組始め、まだこれからの段階である		1点

8. C.CSR 取組評価

- 1) 2014年4月に(社)日本経営士会によるコンパクトエコシステム(CES)の認証を取得して以来、特に環境保全については、エネルギーや資源の節減意識が定着し、良好な成果を継続している。
- 2) 閃光舎を始めとする花上グループとしてのガバナンス、品質、公正な企業慣行についても、早くからISO-9001を取得(平成12年1月)し、更に近年ISO-27001を取得(平成27年3月)し、更新することに伴い、良好な状況を維持している。
- 3) 人権、雇用についても、就業規則の改定や、求人案内に記した通り、企業として健全な体質を保つ努力を継続している。
- 4) コミュニティーに関しては、横浜型地域貢献企業として認定(平成26年2月)され、以来2度の継続審査を経て今日に至っている。
地域を越えたB to Bの業務体質ではありますが、地域貢献の努力を継続致します。



瀬谷・和泉川の鯉のぼり

9. 代表者による総合評価

(一社)日本経営士会 作成の「第6表 CSRの取組自己チェックリスト」にて総合評価が111点満点中86点となった。

社内でのCSRへの意識もかなり浸透しており、まずまずの評点だと思う。

コミュニティーに関しては、業務の体質からして難しい面もあるが、従来通り地域貢献の努力を継続していくよう実行責任者・推進委員を中心に全従業員で活動していきたい。

1) ガバナンス「情報公開」

ホームページやニュースリリースでの企業配信は、顧客の人事・労務管理に役立っている。更に新規顧客を開拓に繋げていきたい。

2) 人権・雇用「雇用の多様性」

経営理念や目標の達成、遂行に向けて「経営計画書」を制定した。

3) コミュニティー（地域社会）への参画

CSR活動として行っている、週1回の会社周辺清掃を維持させながら、地域住民(周辺)への挨拶をより励行する。CSR活動を通じて地域住民から見られることによって、コンプライアンス企業としての意識向上を図りたい。



瀬谷フェスティバル

10. 今後の活動方針

今後の活動方針

- 1) 良好な職場環境が育まれるよう、さらに社会貢献・環境教育・改善活動を進めてまいります。
- 2) 更なるマネジメントの管理、運用の徹底と法令遵守により、より一層、クライアント・お客様から信頼・信用を得られるよう努めます。
- 3) ホームページ及びニュースリリースによる情報公開によって、クリアーな企業運用を目指します。
- 4) 社内 5S 活動の継続によって、良い職場環境維持からの良い仕事の創造による企業発展の実現に努めます。
- 5) さらに雇用の多様性を展開させ、生産性向上・組織力強化・地域貢献を図ります。
- 6) C・CSR 活動の継続によって、持続可能な社会実現に貢献します。
- 7) 社会貢献と企業発展の両立により、経営理念を追求します。
- 8) 花上グループの励行スローガン「挨拶と掃除」を継続し、近隣との挨拶を更に積極的に行っていきます。
- 9) 次の3項目の施策を行ないます。
 - 日台文化交流会を通して、ステークホルダーの横浜市と台湾に貢献する。
 - 自衛隊交流や自衛官募集を通じて、ステークホルダーの地域と自衛隊に貢献をする。
 - 法人会の役員として取組み、アドバイスを継続。ステークホルダーの法人会に貢献をする。
- 10) 神奈川県は、「SDGs 未来都市」および「自治体 SDGs モデル事業」の両方に都道府県として選ばれており、自治体と共に SDGs のグローバル共通言語を通じ、弊社として今出来ることから、少しでも持続可能な社会を目指してまいります。



瀬谷・海軍道路の桜並木

11. 第三者評価（コメント）

閃光舎 CSR レポート(コメント)

平成 30 年 12 月 17 日
ISO 認証機関
三好 邦彦

- ・平成 30 年 11 月 27 日 作成の CSR レポート内容を適切と認めます。
- ・同レポートにも PDCA を回して改善を図る(記述：10 ページ)としており、この視点に立って以下をコメントします。
 - 業務の効率化/生産性の向上を通じて閃光舎は CSR の信頼性を含めたパフォーマンス向上を図っていると考えられるが、現在の記述内容からは読み取りにくい。

事 例

- + 6.2 項：閃光舎は情報の有効活用を特徴としており、ビジネスの差別化要素としているが、言及がない。
- + 6.3 項：閃光舎は業務遂行に置いて各種の工夫、例えば裁量労働を導入するといった先進的な取り組みを行っているとは推定されるが、言及がない。
- + 現状の記述は多くの企業が導入している一般的な手法で、その効果は一過性(LED 化 他)、あるいは現状の維持(監視カメラの設置と監視)で継続的改善(パフォーマンス向上)に繋がることを確実にするには不十分な内容と考える。
- 上記を補完するキーワードは本レポートで多く観察され、これらに関する受審組織の実施例を情報公開することで、さらに内容の充実が期待できると考えます。

キーワード

- + 創造的価値活動(経営理念：前書き)
- + 取組みの社内外への公開(環境活動方針：6 ページ)
- + 経営計画書(コンプライアンス：9 ページ)
- + 障害者・高齢者の積極雇用(6.4：13 ページ)
- + BCP の設定(理念・方針、計画：15 ページ)
- 総合評価でも、ガバナンス(情報公開)はホームページなどを通じて顧客などの利害関係者に役立っている としており、受審組織での実施状況(CSR 運用システムへの展開-目標設定(経営計画書)- 及び具体的なアプローチとその実績)を、開示可能な範囲で開示することが望ましい。

/以上

改訂来歴

2018年11月27日 第0.1版 作成
2018年12月17日 第1.0版 発行 [第三者評価]

～安心・安全・感動のサービスで中小企業の経営者を応援～

コンパクト CSR レポート

[2018年 花上グループ C.CSR レポート Vol.01]

(第1.0版)

2018年12月17日 発行

社会保険労務士法人 閃光舎 (花上グループ)

<http://senkousha.or.jp/>



C.CSR レポートについてのご意見・お問い合わせ先

社会保険労務士法人 閃光舎 (花上グループ)

担当者:営業部部長 CSR リーダー 矢島 一男

〒246-0023 横浜市瀬谷区阿久和東二丁目5番地13

TEL : 045-360-5560 FAX : 045-360-5561

E-mail : info@jinji-joho.co.jp